

21. 長井のあゆみ

資料：長井市史(第三巻・年表)、長井市年表(昭46刊)、広報ながい

年	できごと(月/)	年	できごと(月/)
明治 4	7/廃藩置県を布告。米沢藩を米沢県とした。 11/米沢県を置賜県と改める。	昭和 4	2/安部林蔵、はぎ公園を開く。 12/公立長井病院落成、診療開始(昭39年長井市立総合病院、平12年公立置賜長井病院)。
5	4/小出大火(納豆屋火事)。 7/小出に郵便取扱所開設(後の長井郵便局)。	5	8/あやめ公園が山形新聞の人気投票で本県第1位となる。
11	11/西置賜郡役所落成。	6	12/長井大橋(鉄橋)完成。 この年、長井橋(鉄橋)も完成。
15	12/長井橋(木橋)渡り初め式。	9	この年、未曾有の大凶作となる。
16	6/米沢―長井間に電信架設工事始まる。	17	8/東芝長井工場が誘致され、コンデンサ、半導体等関連工場が操業する。
19	9/越後(新潟)から西方吉太郎を招き、絣紬の伝習を受ける(後の長井紬)。 11/白川橋(木橋)完成(昭9年コンクリート橋、昭53年新白川橋開通)。	21	2/協同薬品工業(株)創業。
21	6/長井大橋(木橋)完成。	23	3/戦時中畑となっていたあやめ公園を復興。 4/伊佐沢村、西置賜郡に編入。
22	4/市制・町村制施行。第1次町村合併、長井町(2)、長井村(4)、西根村(4)、平野村(2)、豊田村(5)、伊佐沢村(4)となる。()は合併村数。	25	9/磐梯・朝日・吾妻、国立公園に指定される。
29	9/花作の鈴木七兵衛屋敷の白つつじを譲り受け、松ヶ池公園を整備。つつじ公園とする。	27	8/十日町郵便局付近から宮遺跡発見される。
31	5/時庭出身の南画家、菅原白龍没(66歳)。	29	3/管野ダム完成。送電開始。 11/1町5ヶ村を合併し、長井市が誕生。 12/齋藤弥助氏が初代長井市長に就任。
34	4/竹田嘉藏氏が盲人福祉施設として私立置賜盲学校を開校。 10/長井村役場焼き打ち事件起こる。	30	1/長井体育協会結成。 4/県立長井北高等学校創立。
36	6/西置賜紬織物同業組合設立。事業拡張を図る。	31	10/東置賜郡梨郷村安城沢集落の5世帯36人を長井市に編入。
38	4/小出法讃寺内に私立置賜郡図書館(洗心書院)開設。	32	7/電報電話局落成。自動電話となる。
43	4/二重坂改修竣工(昭30年切下げ工事)。 12/電話交換業務開始される(電柱100本建つ)。	33	10/長井市民歌制定。 11/市庁舎落成。 12/羽田貞三氏が長井市長に就任。
45	4/乗合馬車が長井―荒砥・長井―手ノ子間を走る。	34	4/市立図書館が開館。
大正 3	3/あやめ公園が町営となる。 11/赤湯―長井間鉄道開通。軽便鉄道長井駅が開業。 11/長井町電気事業創設。待望の電灯が点く。	35	5/長井線に「南長井駅」が開業。 9/長井商工会発足(昭50年商工会議所)。
6	5/長井大火。360棟焼失。	36	10/木地山ダム、野川第2発電所完成。 10/長井文化協会結成。
9	1/郡是製糸長井工場操業開始。 2/県立長井中学校(現長井高等学校)創立。	37	4/県立長井工業高等学校創立。 6/野川土地改良区設立、灌漑排水工事、圃場整備事業すすむ。
10	3/町立実科高等女学校(大14年県立、昭39年長井高等学校に合併)創立。		7/あやめ公園で花菖蒲「長井古種」が発見される。
13	12/伊佐沢の「久保ザクラ」が国天然記念物に指定。	38	8/第1回長井おどりパレード開催。

年	できごと(月/)	年	できごと(月/)
昭和 38	10/長井市章制定（彫刻家長沼孝三氏のデザイン）。	昭和 53	12/老人福祉センター完成。まちづくり青少年市民会議が発足。
39	6/新潟地震。	54	10/市営球場にナイター設備完成。
	9/平野小学校桂谷分校閉校。		12/すみれ学園開園。
40	12/伊佐沢小学校大石分校閉校。	55	4/はなぞの保育園を新築開園（ベビーホーム廃園）。
41	3/長井市農協誕生（西根地区除く）。		6/市民の木、市民の花制定。
	10/致芳小学校東分校閉校。		12/市民体育館・勤労センターが完成。
42	4/私設ベビーホームが市営となる。	56	3/市立図書館完成。
	6/学校給食共同調理場完成。		4/第1回長井線まつりを開催。
	8/羽越水害。市内で総額 10 億 7,700 万円の被害となる。		10/「岳人長井」ヒマラヤのラン・タン・リ峰初登頂に成功。
43	6/長井商工会館完成。	57	3/「長井市史」発刊。
	7/長井線存続期成同盟会発足。		3/西置賜合同庁舎完成。
44	7/市民プール完成。		4/長井南中学校・北中学校同時開校。
	11/市立総合病院病棟完成。		9/市立総合病院の診療管理棟が完成。
45	3/伊佐沢中学校閉校。		10/長井市基本計画策定（第二次）。勤労者互助会が発足。
	11/市民憲章制定。	58	3/西根小学校寺泉分校・勸進代分校が閉校。
	12/長井小学校第二校舎完成。		4/緑ヶ丘斎場、多目的研修施設向山荘、西根小学校新校舎が完成。
46	12/長井市総合計画策定（第一次）。		4/フラワー都市交流連絡協議会が発足。
	2/市役所向いに消防庁舎完成。		5/長井市行財政調査会が発足。
	7/置賜広域行政事務組合発足。		6/茨城県結城市と姉妹都市調印。
	12/長井小学校第四校舎焼失。		7/ながい産業振興公社設立。
47	3/市営球場・陸上競技場完成。	59	3/平野小学校新校舎が完成。
	4/都市計画用途地域区域指定。西置賜広域消防事務組合発足。		4/特別養護老人ホーム「慈光園」（長井福祉会）開園。
	5/長井小学校第三校舎完成。		6/ドイツ、バートゼッキンゲン市と姉妹都市調印。
48	5/市内の文化財 20 点を市宝に指定。		6/長井ダムが国直轄建設着手となり、工事事務所を開所。
	6/あやめ公園有料化スタート。あやめ会館を新築。	60	11/市制施行 30 周年を迎える。
	10/九野本に市営霊園が完成。		12/中央地区で住居表示を実施。
49	3/清水保育園完成。		5/心のまちづくり基金を制定。
	9/市民文化会館完成。		7/豊田小学校新校舎完成。
	12/齋藤伊太郎氏が長井市長に就任。	61	8/伊佐沢念仏踊りが県の無形民族文化財に指定。
50	12/孫田秀春法学博士、名誉市民に決まる。		10/運輸大臣が長井線を「特定地方交通線」に選定することを承認。
51	3/まちづくり市民会議が発足。		
	5/武道館完成。		
52	8/長者屋敷遺跡発掘がはじまる。		
	11/致芳小学校の新校舎が完成。		
	12/社団法人長井教育会が発足。		
53	6/長井市老人憲章制定。		
	6/長井市基本構想策定（第二次）。		

年	できごと(月/)	年	できごと(月/)
昭和 62	3/西根地区むらづくりセンター・西根児童センターが完成。	平成 3	6/やませ蔵美術館がオープン。
	6/長井線対策協議会設立。		10/長井・西置賜シルバー人材センター発足。
	7/一部事務組合の統合で西置賜行政組合設立。	4	12/長井警察署完成。
	9/置賜地域地場産業振興センター（TAS）が完成（63.1.1 全館オープン）。		3/平野児童センター、伊佐沢児童センター完成。
63	1/慈光園内に置賜初のディ・サービスセンターが開所。		4/養護老人ホームおいたま荘新築オープン。
	1/まちづくりデザイン会議が発足。		5/中国・双鴨山市と友好都市締結調印。
	3/公共下水道の通水開始。	5	9/文教の杜・長沼孝三彫塑館オープン。
	3/長井市農村環境改善センター・致芳児童センターが完成。		10/第 47 回国民体育大会（べにばな国体）卓球競技少年の部を長井市で開催。
	8/長井北中学校が全国制覇。卓球日本一となる。		3/第三次長井市基本構想・基本計画を策定。
	10/新長井橋開通（長さ 349m、幅 13.5m）。		5/仙台・新潟を結ぶ置賜・岩船間地域高規格道路建設実現期成同盟会（後に新潟山形南部連絡道路建設期成同盟会）設立。
	10/第 3 セクター「フラワー長井線」（山形鉄道（株））開業。		7/古代の丘資料館オープン。
	12/長井ダム建設基本計画告示される。	6	11/日本アルカディア・ネットワーク（株）創設。
平成元	2/日本けん玉協会長井支部結成。		3/平野地区公民館完成。
	3/不伐の森条例を制定。		8/第 1 回ながい水まつり開催。
	6/第 2 回あやめサミットを長井市で開催。	7	10/市制施行 40 周年記念式典を挙行。
	7/長井市高齢者事業団発足。		3/豊田児童センター完成。
	8/快里 ^{しいまち} デザイン研究所発足。		7/旧桑島眼科病院が市民の力で移転保存される。
	10/長井市置賜生涯学習プラザ落成。		11/置賜広域病院組合創立。
	10/不伐の森記念碑除幕式典。緑の地球宣言を全世界に発信。	8	12/今泉地区農業集落排水処理開始。
	12/フラワー長井線に「白兔駅」が開業。		2/「水の郷百選」に長井市が選ばれる。
2	1/国連機関誌が不伐の森運動を世界に紹介する。		5/フラワー都市サミットを長井市で開催。
	1/市役所窓口業務のオンラインサービス開始。		7/「縄文そばの館」がオープン。
	5/伊佐沢小学校新校舎完成。		11/「花のまちづくりコンクール」で長井市が農林水産大臣表彰を受賞。
	5/第 1 回黒獅子まつり開催。		11/豊田地区公民館・勤労者スポーツ施設（後に長井市民豊田体育館）が完成。
	6/幸町地内で大規模な爆発火災発生。		12/レインボープランコンポストセンター完成。
	12/長井市日本一を認定。孫田秀春博士の日本初の労働法講座開設、渋谷さん親子の 90 年余の気象観測、ラン・タン・リ峰初登頂、競技用けん玉生産、折里志の楽土、不伐の森条例の 6 件を登録。	9	2/「台所と農業をつなぐながい計画」（レインボープラン）が本格稼働。
	12/平恒夫氏が長井市長に就任。		2/彫刻家 故 長沼孝三氏が名誉市民に。
3	4/保健センター完成。		4/山形グランベル工科短期大学校（後に山形工科短期大学校）開校。
	5/「'91 ヨーロッパ友好都市 ing ながい」開催。		4/市営バススタート。
	6/草岡の梨の木平に縄文土偶が完成。	10	9/「ねんりんぴっく '97 ペタンク交流大会」開催。
			7/レインボープラン野菜、市場に初出荷。

年	できごと(月/)	年	できごと(月/)
平成 10	9/置賜広域行政事務組合「千代田クリーンセンター」完成に伴い、長井清掃事業所の焼却施設廃止。	平成 16	7/長井市ボイ捨て等防止条例施行。
	10/長井市情報公開条例施行。		9/置賜でロケをした映画「スウィングガールズ」が公開。
	11/長井ダム転流工起工。		11/市制施行 50 周年記念式典を開催。
	12/目黒栄樹氏が長井市長に就任。	17	11/第 1 回長井市まちづくり少年議会開催。
11	3/大久保地区農業集落排水処理開始。		7/草岡の「大明神ザクラ」が国の天然記念物に指定される。
	5/古代の丘体験交流センター完成。	18	12/道照平コミュニティセンター完成。
	5/豊田児童センターで学童保育開始。		1/ギャラリー停車場オープン。
	6/西置賜行政組合消防本部の新庁舎が完成。		3/レインボープラン推進協議会が第 35 回日本農業賞特別部門「第 2 回食の架け橋大賞」を受賞。
	6/人間国宝 宇治紫文氏が長井市名誉市民に。		4/長井市まちづくり基本条例施行。
	10/「全国スポーツレクリエーション大会」ペタンク競技開催。		6/不伐の森に親しむ会が「環境やまがた大賞」を受賞。
	11/長井ダム県道迂回路開通。		9/ロボワン全国大会を長井市で開催。
12	4/都市計画道路「神明花作線」開通。		10/オペラ「ゼッキンゲンのトランペット吹き」をプロと市民の共演で日本初演。
	7/長井市ダイオキシン類から市民の健康と環境を守る条例施行。		11/長井ダム本体コンクリート打設終了。
	9/西置賜西部地区広域営農団地農道（後に市道「置賜西部 2 号線」）供用開始。		11/マイクロマウス全国大会を地方では初めて長井市で開催。
	9/長井ダム本体工事着工。		12/内容重治氏が長井市長に就任。
	11/公立置賜総合病院、公立置賜長井病院開院。	19	1/大和総研試算による「2015 年度魅力的な都市ランキング」で長井市が 1 位に。
13	8/あかしあ橋開通（長さ 236m、幅 16m）。		4/伊佐沢コミュニティセンター完成。
	11/消流雪用水導水路通水開始。		5/新作物「行者菜」発表会開催。
14	1/伊佐沢地区が農村アメニティコンクールで特別優秀賞受賞。		7/さくら大橋開通（長さ 521m、幅 14.5m）。
	4/「育みネット長井推進協議会」発足し、9 月から「土曜らんど」を開催。	20	4/鍋屋本店、長沼合名会社、齋藤家住宅が国の登録有形文化財(建物)に登録。
	5/長井ダムインフォメーションセンター「野川まなび館」オープン。		8/水道水「山紫水明の郷 長井花のしずく」の販売開始。
	6/フラワー長井線に「あやめ公園駅」が開業。		10/フラワー長井線開業 20 周年を迎える。
	7/長井市役所が ISO14001(環境 ISO)の認証取得。	21	1/長井小学校第一校舎、(有)丸や芳賀醤油店の蔵が国の登録有形文化財(建物)に登録。
15	9/長井ダム定礎式。		4/新型インフルエンザが日本上陸。長井市では秋～冬に流行。
	10/第 18 回国民文化祭・やまがた 2003「獅子舞フェスティバル」「川柳大会」を開催。皇太子同妃両殿下が長井市をご訪問。		4/長井ファン倶楽部本格始動。
	11/「菅原白龍生誕の地」記念碑を有志が建立。		6/野川まなび館の来館者が 10 万人を突破。
	12/第四次長井市基本構想・基本計画を策定。	22	1/山形大学人文学部と連携協力協定を締結。
16	1/「長井エコネット」発足。		4/市民直売所「おらんだ市場菜なポート」開所。
	3/「食の安全安心＝レインボープラン特区」が認定。		

年	できごと(月/)	年	できごと(月/)
平成 22	4/湛水試験中の長井ダムが最高水位に達する。	平成 26	8/市制施行 60 周年記念パレード、大相撲長井黒獅子場所を開催。
	6/あやめ公園開園 100 周年記念式典を開催。		10/台町に造成した住宅地「花咲きタウンみずはの郷」の分譲申込み開始。
	6/長井おどり大パレードが 17 年ぶりに復活。		10/野川小水力発電所「のがわデンデン」開所。
	10/長井北中学校にツキノワグマが侵入。		11/市制施行 60 周年記念式典開催。
	11/ながい市民未来塾開講。		11/コミュニティ FM「エフエムい〜じゃん おらんだラジオ」開局。
23	1/山一醤油店が国の登録有形文化財に登録。	27	3/大田区で初の雪灯り回廊開催。
	3/東日本大震災発生。対策本部を設置し、救援物資輸送、避難者受入れなどを行う。		4/生涯学習プラザ運動公園竣工。
	9/野川右岸にパークゴルフ場オープン。		5/けん玉広場スパイクを長井駅前にオープン。
	10/第 1 回ながい黒獅子大綱引き大会開催。		8/羽前成田駅、旧丸中横仲商店の蔵が国の登録有形文化財（建物）に登録。
	11/長井ダム竣工式。		9/長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略、長井市人口ビジョンを策定。
24	1/道照寺平スキー場がリニューアルオープン。		10/市民一人ひとりにマイナンバー（個人番号）が通知される。
	4/はなぞの保育園が清水町に新築移転（清水保育園を統合）。		12/学校給食共同調理場が全国学校給食甲子園決勝大会に初出場。
	5/中国・双鴨山市と友好都市締結 20 周年。		
	10/山形大学工学部と連携協力協定を締結。		
	10/第 1 回長井ダム百秋湖まつり開催。		
	10/定住促進事業 ポータルサイト「田舎暮らし ごんざい」開始。	28	2/けん玉でギネス世界記録（大皿連続 114 人）達成。
25	3/長井小学校新体育館完成。		2/平野学童クラブ、伊佐沢学童クラブの新施設が完成。
	6/姉妹都市盟約締結 30 周年を記念し、結城市訪問団が来市。		3/長井南バイパスの「しらかわ大橋」竣工。
	7/大雨による災害発生（床上浸水 28 棟、床下浸水 41 棟、道路冠水 23 箇所）。46 年ぶりに災害救助法が適用される。		3/やまがた長井観光局設立。
	8/寺泉に県内初のメガソーラー「長井おひさま発電所」が稼働。		4/地域包括支援センター長井病院支所を開設。
	10/フラワー長井線誕生 100 周年。		6/双鴨山市訪問団が来市。
	10/ドイツ バートゼッキンゲン市姉妹都市盟約締結 30 周年記念式典を開催。		7/教育委員会制度の大幅な法改正に伴う新教育長として平田裕氏が就任。
26	3/第五次長井市総合計画策定。		10/ふるさと長井会設立総会を開催。
	3/長井市教育振興計画策定。		10/インキュベーション施設「イノベーション Lab. 長井 i-bay」誕生。
	5/長井市に初の地域おこし協力隊員着任。		11/平山地区で県内初のラウンドアバウトの実証実験を開始（29 年 11 月から本格運用）。
	7/大田区蒲田に長井市東京事務所開設。		
	7/大雨による災害発生（床上浸水 12 棟、床下浸水 40 棟、市道大石線・市道金井神線が通行止め。フラワー長井線おりはた橋梁橋台付近が削られ、赤湯―長井間をバス運行）。	29	1/豊田学童クラブの新施設が完成。
			3/病児保育施設「みつばちルーム」をはなぞの保育園内に開設。
			4/道の駅「川のみなと長井」オープン。

年	できごと(月/)	年	できごと(月/)
平成 29	6/フラワー都市交流連絡協議会総会を長井市で開催。		
	7/防災ラジオを希望世帯に無償貸与。		
	7/木質バイオマス発電所（NKC ながいグリーンパワー(株)）が竣工し稼働を開始。		
	10/市民訪問団がタンザニアとドイツ バートゼツキゲン市を訪問。		
30	2/平昌オリンピックのフリースタイルスキー女子ハーフパイプに長井市出身の鈴木沙織選手が出場。		
	2/「最上川上流域における長井の町場景観」が国の重要文化的景観に選定される。		
	6/置賜 3 市 5 町による置賜定住自立圏形成協定締結。		
	9/家庭的保育ルーム「ひよっこ」開所。		
	10/住民票などのコンビニ交付サービス開始。		
	10/「まちの駅 cross-ba(クロスバ)」本格オープン。		
	10/長井マラソン大会の関連イベントにジュマ・イカンガーさん(タンザニア)と瀬古利彦さんが参加。		
	10/フラワー長井線開業 30 周年。		
31	4/市内 61 カ所で防災ラジオ屋外拡声装置の運用を開始。		
	4/学びと交流の拠点として「旧長井小学校第一校舎」オープン。		
令和元	7/タンザニア連合共和国とホストタウン事業に関する覚書を締結。		
	8/長井小学校新管理棟完成。		
	10/リヒテンシュタイン公国と 2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた相互交流の覚書を締結。		
	11/「菜なポート」が旧ヨークベニマル跡地に移転オープン。		